カテゴリ:★校長日記

茶道教室　３・４年生　２月１４日（金）

今日は、講師の先生をお招きして、３年生と４年生茶道体験を行いました。午前中の１回目は３年生が、２回目は４年生がそれぞれ体験をしました。

茶道体験の前半は、茶道の歴史や心得、作法について学びました。心得については、３年生は「和敬清寂」の言葉を用いて、お互いの心を開く、お互いを敬う、心の中を清らかにする、どんなときも動じない心の大切さを教えていただきました。４年生は昨年「和敬静寂」について学びましたので、今年は「一期一会」の言葉を用いて、茶道における出会いは一度限りのものと考え、心を込めてもてなすことの大切さを教えていただきました。

作法については「真・行・草」の言葉をもとに、お辞儀には三種類あることを教えていただき、状況に応じた「真・行・草」のお辞儀を行いました。子どもたちはとても丁寧にお辞儀をしていました。

後半は、実際に体験をしました。はじめに先生がお茶の点て方について実演してくださいました。子どもたちは、その一つ一つの動作を見逃さないようにとばかりに、先生がお茶を点てるところを見入っていました。

先生の実演を見た後は、子どもたちが実際に行いました。まずは、お菓子です。懐紙や菓子切りなどの道具を使ってお菓子を食べます。３年生は初めての子も多く、作法を学びながら上手に食べていました。

次にお茶を点てました。抹茶茶碗に入った抹茶を茶筅を使ってお茶を点てます。茶筅を使って泡立てるのはなかなか難しく、みんな頑張っていました。最後にお茶を口にすると、子どもたちはとても満足気でした

茶道体験では、講師の先生方とともに、保護者の方がお手伝いくださいました。子どもたちがとても良い体験をすることができました。講師の先生方、保護者の皆様ありがとうございました。

公開日：2025年02月14日 13:00:00
更新日：2025年02月15日 18:27:21